

1. 建設投資の概況

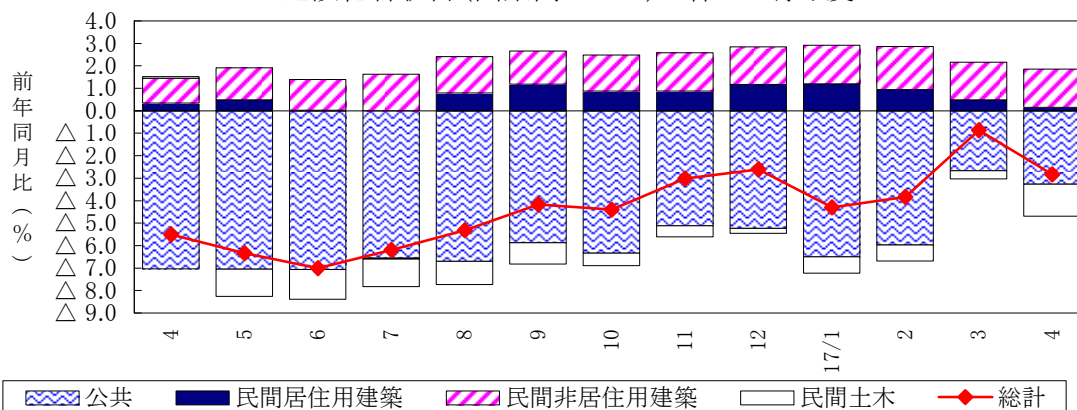
(1) 建設総合統計（出来高）

4月の建設総合統計を出来高でみると、全体で4兆320億円と対前年同月比2.8%減少した。

公共は、建築が1,993億円（前年同月比18.8%減）、土木が1兆2,814億円（同6.5%減）となり、全体では1兆4,806億円（同8.4%減）となった。

民間は、建築が2兆1,208億円（同3.8%増）、土木が4,307億円（同12.1%減）となり、全体では2兆5,514億円（同0.7%増）となった。

建設総合統計(出来高ベース)の伸びと寄与度



(単位:億円)

区分		総計	民間	建築		土木	公共
年度年月	居住用			非居住用			
年	15年度	553,431	317,380	257,091	182,294	74,798	236,052
	16年度	529,330	326,160	269,803	186,261	83,542	203,170
月	17年 1月	40,082	22,811	18,944	12,881	6,063	17,270
	2	42,714	25,052	20,621	13,785	6,835	17,662
	3	48,231	27,706	21,929	14,599	7,329	20,524
	4	40,320	25,514	21,208	14,169	7,039	14,806

(対前年比、%)

年	15年度	△ 6.3	0.4	0.1	△ 0.2	0.9	1.7	△ 14.1
	16年度	△ 4.4	2.8	4.9	2.2	11.7	△ 6.5	△ 13.9
月	16年 4月	△ 5.5	2.7	3.2	1.1	8.3	0.6	△ 16.0
	5	△ 6.3	1.1	3.7	1.3	9.6	△ 10.2	△ 19.3
	6	△ 7.0	0.1	2.7	0.1	9.4	△ 11.3	△ 19.4
	7	△ 6.2	0.6	3.0	△ 0.1	11.3	△ 10.4	△ 17.8
	8	△ 5.3	2.3	4.8	2.2	11.5	△ 9.6	△ 17.1
	9	△ 4.2	2.9	5.6	3.5	10.7	△ 8.7	△ 14.2
	10	△ 4.4	3.5	5.5	2.7	12.3	△ 5.5	△ 14.3
	11	△ 3.0	3.8	5.8	2.8	13.2	△ 5.0	△ 11.2
	12	△ 2.6	5.0	6.7	3.9	13.4	△ 2.2	△ 11.1
	17年 1月	△ 4.3	4.2	6.9	4.1	13.5	△ 7.4	△ 13.6
	2	△ 3.8	3.9	6.6	3.1	14.2	△ 6.8	△ 13.0
	3	△ 0.9	3.3	5.0	1.7	12.4	△ 3.0	△ 5.9
次	4	△ 2.8	0.7	3.8	0.5	11.2	△ 12.1	△ 8.4
	累計 4月～4月	△ 2.8	0.7	3.8	0.5	11.2	△ 12.1	△ 8.4

資料：国土交通省「建設総合統計」

注) 平成12年度以降のデータに対して、遡及して計算結果等の見直しを行いました。

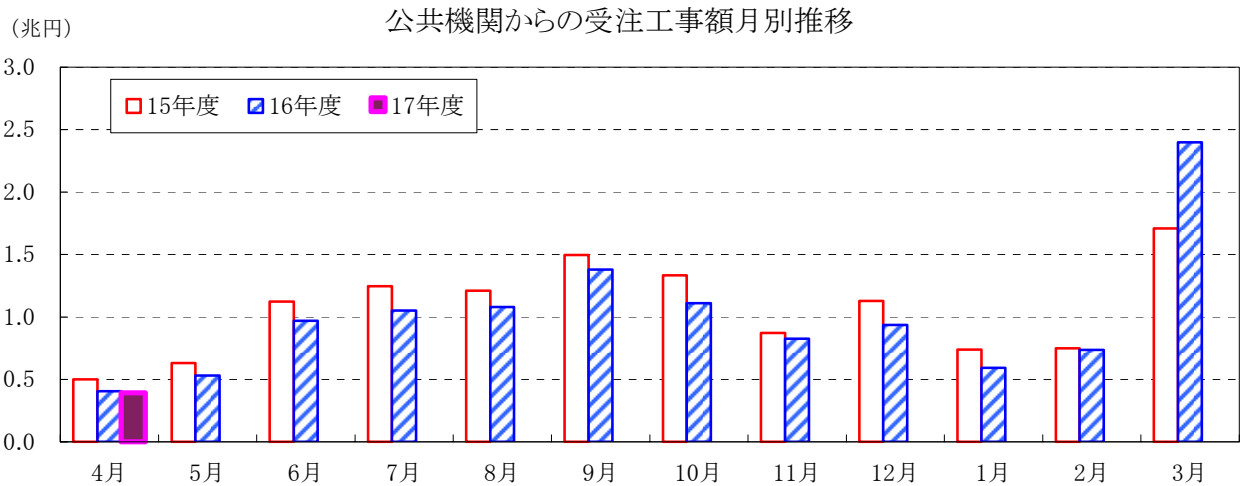
(2) 公共機関からの受注工事

4月の公共機関からの受注工事額（1件あたり500万円以上の工事が対象。以下同じ。）は、国の機関1,557億円（前年同月比同8.2%減、先月の増加から再び減少）、地方の機関2,356億円（同0.1%増、3ヶ月連続）となり、全体で3,913億円（同3.3%減、先月の増加から再び減少）となった。

工事分類別で見ると、治山・治水（同140.9%増、寄与度+9.4）、農林水産（同109.7%増、寄与度+6.6）等が増加し、道路（同33.5%減、寄与度-13.7）、住宅・宿舍（同48.7%減、寄与度-2.9）等が減少した。

地方の機関の増加を発注機関・工事分類別で見ると、都道府県の農林水産（寄与度+6.7）、都道府県の庁舎（寄与度+1.4）の寄与度が大きい。

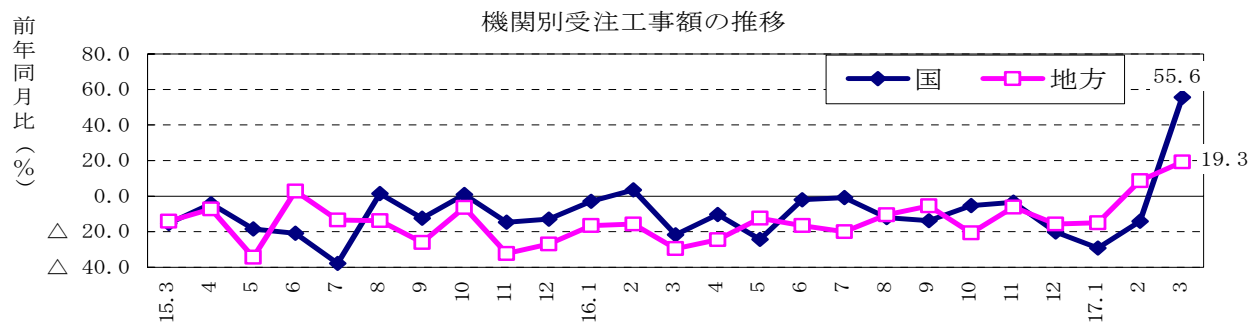
4月の大手50社調査では、公共工事は前年同月比10.2%増加（2ヶ月連続）した。



公共機関からの受注工事（対前年比、%）

区分		総計	国の機関			地方の機関				
			小計	国	国以外の機関	小計	都道府県	市区町村	地方公営企業	その他
年	14年度	△ 8.1	△ 11.2	△ 2.9	△ 21.9	△ 6.7	△ 6.2	△ 5.6	△ 10.6	△ 13.1
	15	△ 17.5	△ 14.3	△ 18.8	△ 6.9	△ 19.0	△ 22.4	△ 15.0	△ 22.1	△ 20.5
	16	△ 5.6	4.1	7.9	△ 1.4	△ 10.4	△ 9.8	△ 10.9	△ 6.3	△ 15.2
月	16年4月	△ 19.1	△ 10.3	△ 19.5	8.5	△ 24.5	1.1	△ 41.7	△ 28.1	24.4
	5	△ 15.8	△ 24.3	△ 33.1	△ 10.8	△ 12.4	△ 12.0	△ 11.2	△ 24.1	△ 9.7
	6	△ 13.7	△ 1.9	△ 28.8	40.6	△ 16.6	△ 14.8	△ 15.1	4.4	△ 53.8
	7	△ 15.6	△ 0.7	△ 14.2	10.9	△ 19.9	△ 38.0	△ 5.8	△ 32.7	0.1
	8	△ 10.9	△ 11.9	△ 23.2	0.3	△ 10.5	△ 6.4	△ 13.2	△ 2.6	△ 26.8
	9	△ 7.8	△ 13.8	△ 28.1	6.5	△ 5.5	△ 6.5	△ 6.4	△ 12.0	22.8
	10	△ 16.6	△ 5.3	△ 14.3	7.6	△ 20.7	△ 12.6	△ 27.8	6.3	△ 59.1
	11	△ 5.3	△ 3.3	△ 31.2	34.3	△ 6.1	△ 9.4	4.2	△ 16.7	△ 40.0
	12	△ 17.0	△ 20.2	△ 8.2	△ 32.4	△ 15.6	△ 15.6	△ 15.2	△ 28.6	6.3
	17年1月	△ 19.9	△ 29.0	△ 25.6	△ 33.2	△ 14.9	△ 15.0	△ 22.3	9.5	△ 1.8
	2	△ 1.5	△ 14.1	△ 10.4	△ 18.6	8.8	△ 4.0	15.3	70.1	△ 3.1
	3	40.5	55.6	84.3	△ 3.5	19.3	22.6	21.8	6.2	2.0
4	△ 3.3	△ 8.2	7.9	△ 32.4	0.1	23.7	△ 6.2	△ 39.8	△ 25.5	
累計	4月～4月	△ 3.3	△ 8.2	7.9	△ 32.4	0.1	23.7	△ 6.2	△ 39.8	△ 25.5

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計」



政府建設投資関連指標 (実数、億円)

	公共機関からの受注工事				前払請負額 (※)	出来高 (総合統計)	公的固定資本形成
	総計	[国の機関]	[地方の機関]	大手50社			
15年度	127,314	41,531	85,783	30,400	154,589	236,052	272,290
16	120,127	43,227	76,900	30,111	137,354	203,170	231,667
16年Ⅱ期	19,048	5,196	13,851	3,714	37,824	39,813	45,887
Ⅲ	35,080	9,204	25,876	6,728	39,013	45,349	53,083
Ⅳ	28,734	8,559	20,175	5,972	31,306	62,551	68,791
17年Ⅰ期	37,266	20,268	16,999	13,699	29,212	55,457	63,892
16年10月	11,113	3,347	7,766	2,036	12,558	19,566	/
11	8,266	2,502	5,763	1,904	9,697	20,865	
12	9,355	2,710	6,646	2,032	9,051	22,120	
17年1月	5,922	1,849	4,073	1,564	6,624	17,270	
2	7,367	2,909	4,459	1,965	6,605	17,662	
3	23,977	15,509	8,468	10,169	15,983	20,524	

(対前年比、%)

	公共機関からの受注工事				前払請負額 (※)	出来高 (総合統計)	公的固定資本形成
	総計	[国の機関]	[地方の機関]	大手50社			
15年度	△ 17.5	△ 14.3	△ 19.0	△ 12.0	△ 13.7	△ 14.1	△ 9.3
16	△ 5.6	4.1	△ 10.4	△ 0.9	△ 11.1	△ 13.9	△ 14.9
16年Ⅱ期	△ 15.5	△ 11.5	△ 16.9	△ 20.5	△ 10.4	△ 18.0	△ 15.5
Ⅲ	△ 11.2	△ 9.6	△ 11.7	△ 17.6	△ 12.4	△ 16.3	△ 14.5
Ⅳ	△ 13.8	△ 10.1	△ 15.3	△ 8.3	△ 15.2	△ 12.2	△ 10.4
17年Ⅰ期	16.7	27.0	6.4	23.9	△ 5.5	△ 10.7	△ 19.2
16年3月	△ 25.1	△ 21.6	△ 29.5	0.4	△ 22.7	△ 15.2	/
4	△ 19.1	△ 10.3	△ 24.5	△ 40.3	△ 8.8	△ 16.0	
5	△ 15.8	△ 24.3	△ 12.4	△ 9.4	△ 23.2	△ 19.3	
6	△ 13.7	△ 1.9	△ 16.6	△ 15.8	△ 2.2	△ 19.4	
7	△ 15.6	△ 0.7	△ 19.9	△ 7.8	△ 20.6	△ 17.8	
8	△ 10.9	△ 11.9	△ 10.5	△ 18.3	△ 2.6	△ 17.1	
9	△ 7.8	△ 13.8	△ 5.5	△ 23.2	△ 11.4	△ 14.2	
10	△ 16.6	△ 5.3	△ 20.7	△ 11.0	△ 22.4	△ 14.3	
11	△ 5.3	△ 3.3	△ 6.1	9.6	△ 4.2	△ 11.2	
12	△ 17.0	△ 20.2	△ 15.6	△ 18.2	△ 14.6	△ 11.1	
17年1月	△ 19.9	△ 29.0	△ 14.9	△ 26.5	△ 12.6	△ 13.6	
2	△ 1.5	△ 14.1	8.8	△ 14.0	△ 3.2	△ 13.0	
3	40.5	55.6	19.3	53.1	△ 3.1	△ 5.9	
16年度累計	△ 5.6	4.1	△ 10.4	△ 0.9	△ 11.1	△ 13.9	

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計」、内閣府「四半期別国民所得統計速報」

北海道建設業信用保証(株)・東日本建設業保証(株)・西日本建設業保証(株)「公共事業前払保証統計」

注) 公的固定資本形成は、名目、原系列値。

(※) 公共機関からの受注工事が請負契約時点ベースでの請負契約の全体額を計上しているのに対し、前払請負額は前払保証契約時点ベースでの前払保証の対象となる請負金額を計上している等の理由により、必ずしも両者の傾向は一致しない。

(3) 住宅

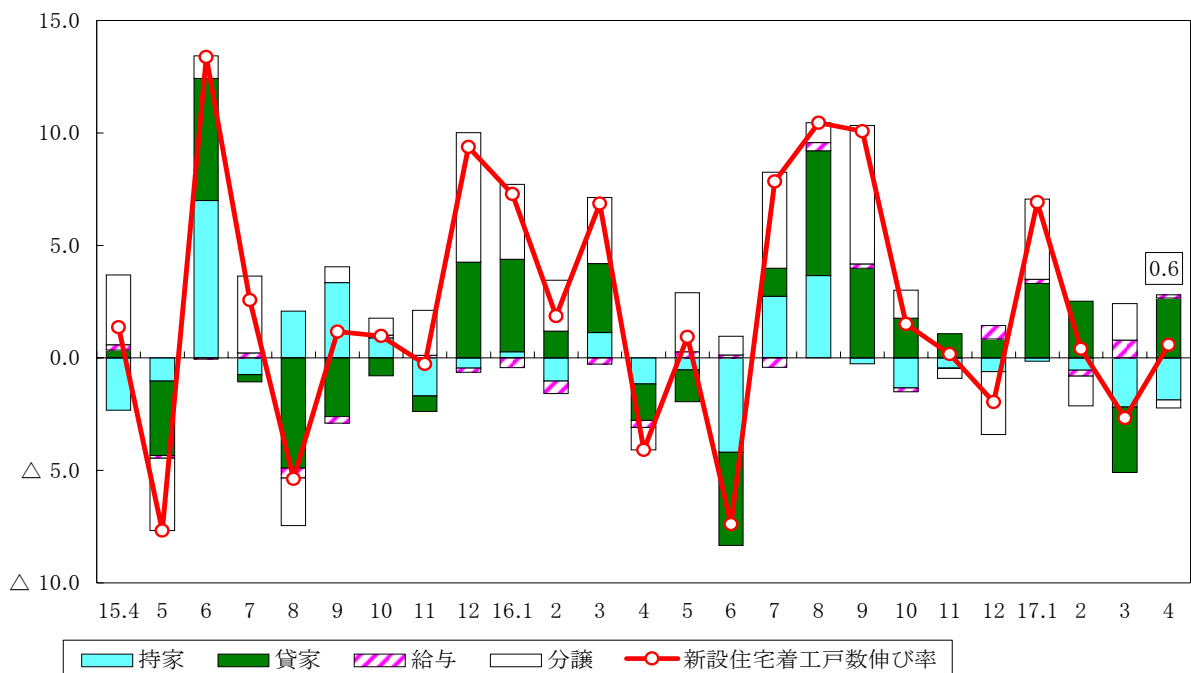
4月の着工は96,740戸。対前年同月比で見ると、持家、分譲住宅が減少したものの、貸家が増加したため、全体で0.6%増加（先月の減少から再び増加）した。

季節調整済年率換算値の推移をみると、平成16年4-6月期1,147千戸（前期比4.7%減）、7-9月期1,228千戸（同7.0%増）、10-12月期1,183千戸（同3.7%減）、平成17年1-3期1,221千戸（同3.3%増）の後、4月は1,138千戸（同0.6%増）となった。

新設住宅着工戸数（戸、対前年比・%）

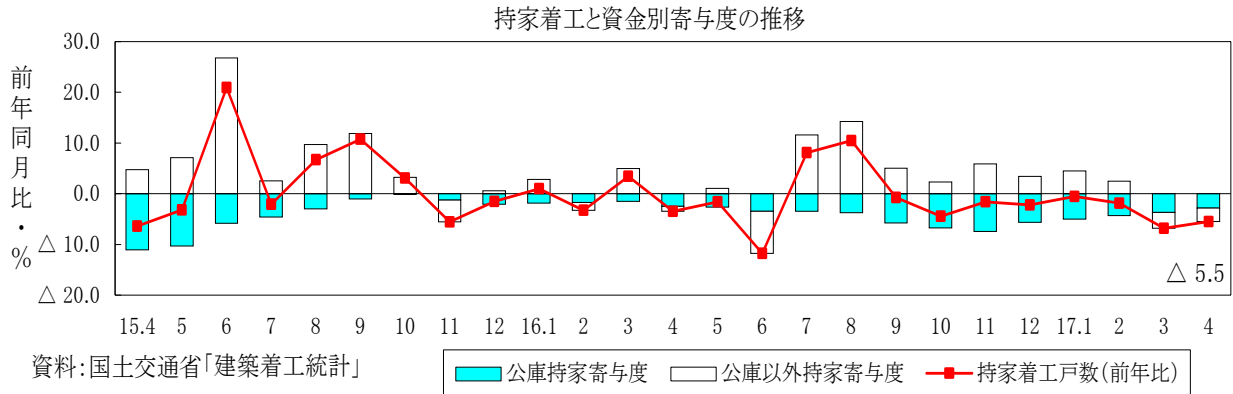
区 分 年度年月		総戸数	総計	持家		貸家	分譲住宅		季節調整値 (年率換算) 総戸数 (千戸)
				公庫 融 資			マ ン シ ョ ン		
年 度	14年度	1,145,553	△ 2.4	△ 3.1	△ 56.7	2.8	△ 8.1	△ 11.0	総戸数 (千戸)
	15	1,173,649	2.5	2.1	△ 31.5	0.9	5.6	2.0	
	16	1,193,038	1.7	△ 1.6	△ 52.2	1.9	4.6	2.5	
月 次	16年4月	96,178	△ 4.1	△ 3.4	△ 31.2	△ 4.4	△ 3.5	△ 11.0	1,131
	5	98,889	0.9	△ 1.6	△ 35.4	△ 3.5	10.2	9.9	1,171
	6	106,582	△ 7.4	△ 11.8	△ 44.4	△ 10.5	3.4	4.8	1,191
	7	106,462	7.8	8.1	△ 39.8	3.3	15.5	15.7	1,233
	8	102,070	10.5	10.5	△ 43.5	15.1	3.2	△ 10.2	1,188
	9	108,281	10.1	△ 0.8	△ 59.0	10.2	23.4	32.7	1,247
	10	106,145	1.5	△ 4.5	△ 65.1	4.4	4.3	3.1	1,187
	11	98,561	0.2	△ 1.6	△ 69.4	2.6	△ 1.5	△ 8.4	1,152
	12	98,849	△ 2.0	△ 2.2	△ 63.5	2.1	△ 8.9	△ 17.7	1,185
	17年1月	94,944	6.9	△ 0.5	△ 62.4	8.4	10.7	13.7	1,302
	2	85,288	0.4	△ 1.8	△ 58.4	6.7	△ 4.2	△ 8.6	1,173
	3	90,789	△ 2.7	△ 6.8	△ 57.1	△ 7.6	5.6	14.5	1,166
	4	96,740	0.6	△ 5.5	△ 50.4	7.2	△ 1.3	△ 3.5	1,138
累計	4月～4月	96,740	0.6	△ 5.5	△ 50.4	7.2	△ 1.3	△ 3.5	—

新設住宅着工戸数の伸びと利用関係別寄与度



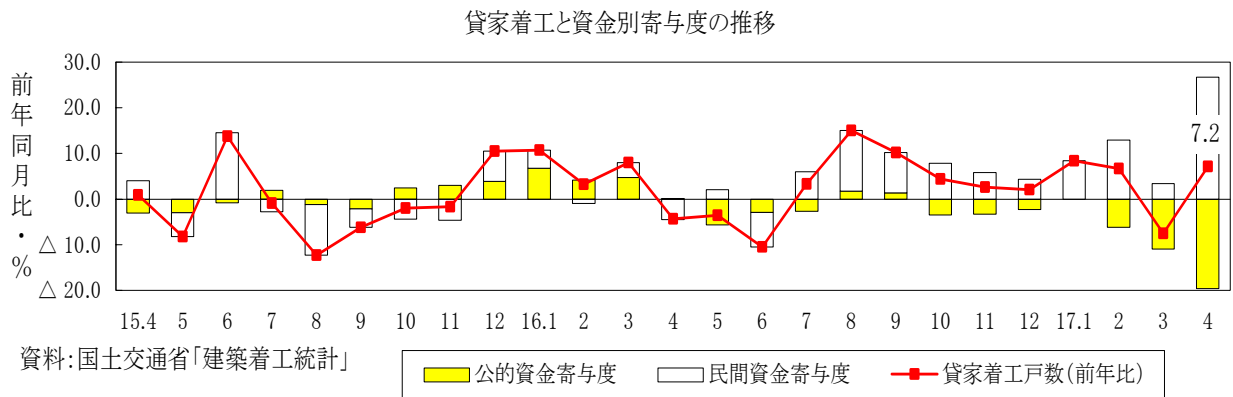
<持家>

4月の着工は30,842戸。すべての地域で減少し、全体では前年同月比5.5%減少(8ヶ月連続)した。公庫融資による持家は913戸で同50.4%減少(63ヶ月連続)し、民間資金による持家は27,741戸で同2.7%減少(2ヶ月連続)した。



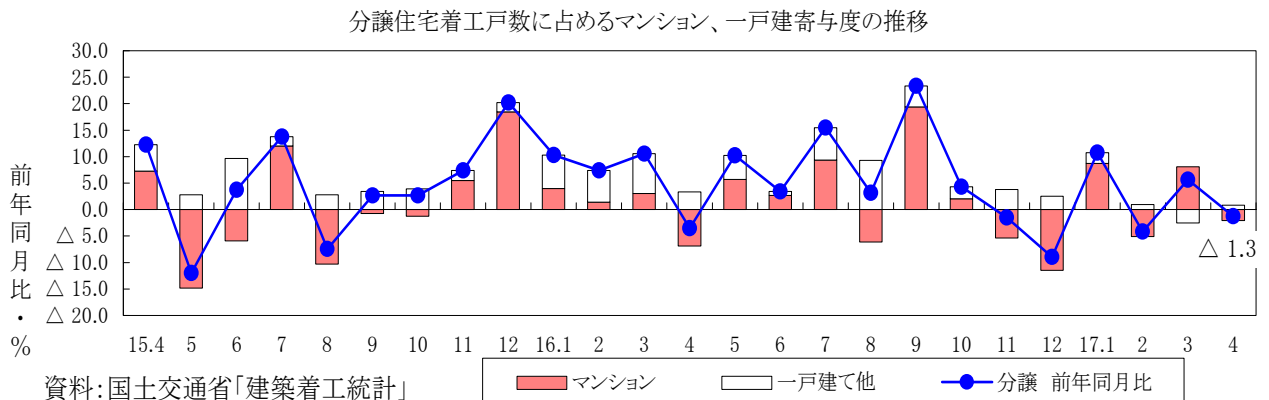
<貸家>

4月の着工は38,262戸。東北、北陸、沖縄では減少、その他の地域では増加し、全体では前年同月比7.2%増加(先月の減少から再び増加)した。公的資金による貸家は5,633戸で同19.4%減少(7ヶ月連続)し、民間資金による貸家は32,629戸で同13.6%増加(10ヶ月連続)した。



<分譲>

4月の着工は26,885戸。近畿、中国、四国、沖縄では減少、その他の地域では増加し、全体では前年同月比1.3%減少(先月の増加から再び減少)した。マンションは15,249戸で、首都圏(7,297戸、前年同月比17.2%減、先月の増加から再び減少)は減少、中部圏(1,100戸、同66.2%増、2ヶ月連続)は増加、近畿圏(3,769戸、同33.8%増、3ヶ月ぶり)は増加、その他の地域(3,083戸、同12.5%減、2ヶ月連続)は減少し、全体では同3.5%減少(先月の増加から再び減少)した。一戸建住宅は11,470戸で、同1.3%増加(先月の減少から再び増加)した。

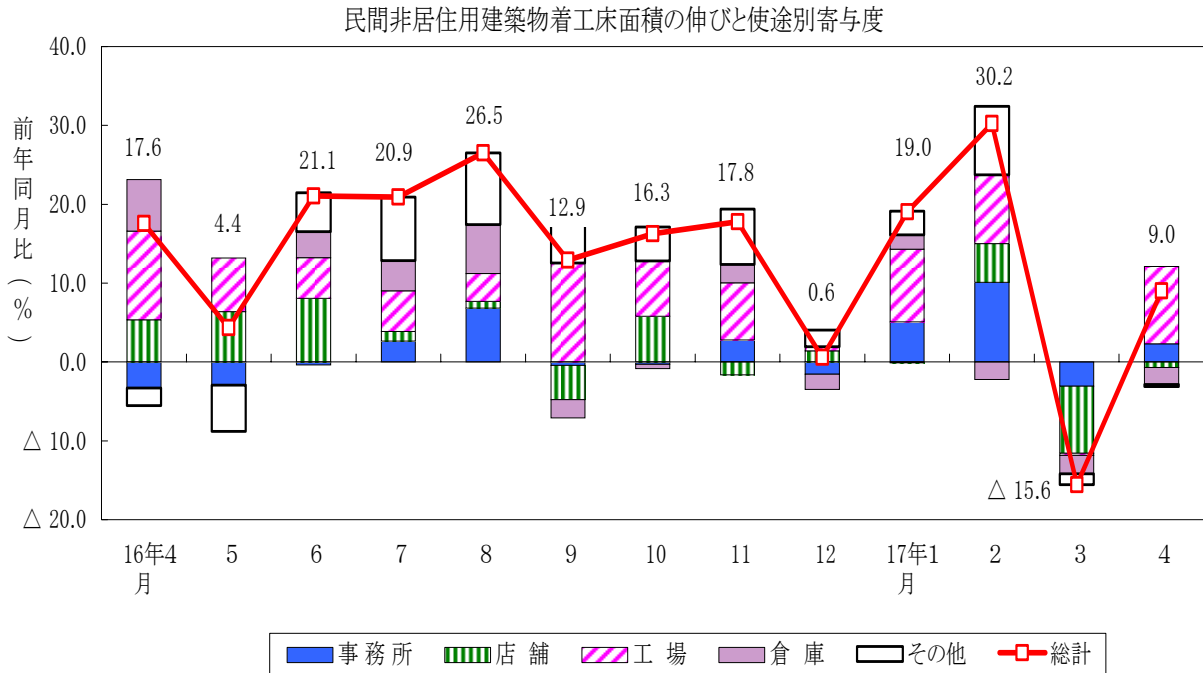


(4) 民間非居住建築

4月の着工床面積は566万㎡で前年同月比9.0%増加(先月の減少から再び増加)した。

着工床面積を用途別にみると、事務所は52万㎡で前年同月比29.4%増加(先月の減少から再び増加)、店舗は96万㎡で同3.6%減少(2ヶ月連続)、工場は175万㎡で同41.1%増加(先月の減少から再び増加)、倉庫は71万㎡で同13.6%減少(3ヶ月連続)した。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査」(平成17年3月実施)で平成17年度の設備投資計画をみると、製造業(大企業)は前年度比3.4%増加(平成16年度同22.7%増加)となり、非製造業(大企業)は同0.3%減少(平成16年度同0.8%増加)となった。また、全産業(大企業)の生産・営業用設備判断DI(過剰-不足)をみると、「最近」は3、「先行き」は2となり、先行きの設備過剰感はやや減少する見込みとなっている。



(対前年比、%)

区分	年度年月	床面積					工事費予定額				
		総計	事務所	店舗	工場	倉庫	総計	事務所	店舗	工場	倉庫
年	14年度	△ 2.9	△ 16.6	23.9	△ 16.4	△ 7.0	△ 9.2	△ 25.2	11.1	△ 20.2	△ 12.8
	15	8.0	11.2	2.5	13.7	9.4	8.8	25.1	△ 5.0	16.8	17.3
	16	13.8	9.6	7.5	36.0	8.8	9.7	7.1	8.5	44.2	5.1
月	16年4月	17.6	△ 26.5	31.1	66.3	54.9	1.7	△ 33.1	21.5	114.6	58.8
	5	4.4	△ 21.1	38.7	43.2	△ 0.5	△ 6.7	△ 46.7	24.5	54.4	4.6
	6	21.1	△ 2.9	40.1	26.5	26.4	20.1	△ 0.2	27.6	33.0	30.3
	7	20.9	24.5	6.2	29.2	32.8	23.7	31.5	6.3	20.4	69.5
	8	26.5	58.8	4.2	21.2	54.6	24.4	106.4	△ 1.0	11.3	45.4
	9	12.9	△ 5.2	△ 19.7	87.0	△ 15.3	20.6	△ 1.8	2.8	181.2	△ 28.8
	10	16.3	△ 2.5	30.4	45.6	△ 4.1	14.7	5.2	27.7	76.0	△ 12.0
	11	17.8	28.8	△ 9.2	36.9	19.1	4.9	37.0	△ 6.2	15.9	16.2
	12	0.6	△ 12.7	8.4	2.8	△ 15.0	△ 6.3	△ 40.4	3.8	10.5	△ 22.3
	17年1月	19.0	34.6	△ 0.8	48.4	15.9	13.8	0.9	9.8	43.8	21.4
	2	30.2	83.3	22.7	44.9	△ 17.4	40.2	137.6	24.0	41.3	△ 29.8
	3	△ 15.6	△ 24.6	△ 38.9	△ 1.5	△ 16.7	△ 22.8	△ 44.9	△ 25.8	2.7	△ 22.4
4	9.0	29.4	△ 3.6	41.1	△ 13.6	11.8	27.8	3.5	26.7	△ 8.7	
累計	4月～4月	9.0	29.4	△ 3.6	41.1	△ 13.6	11.8	27.8	3.5	26.7	△ 8.7

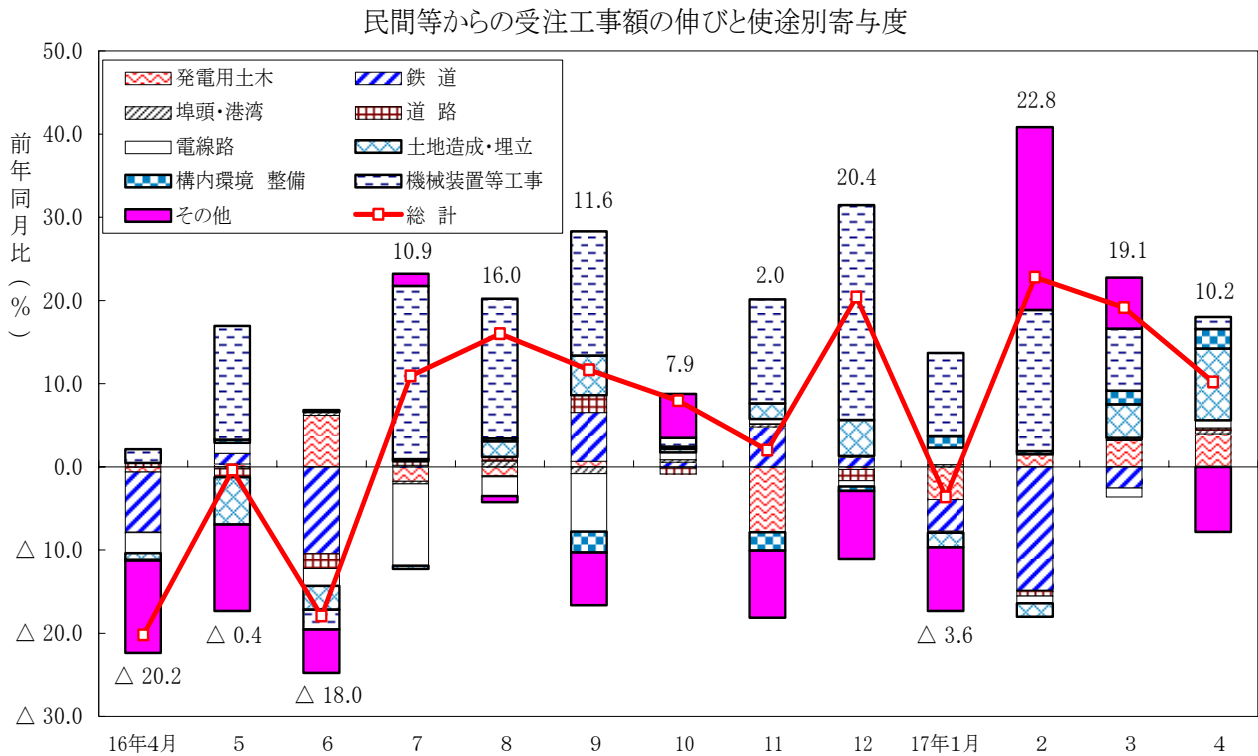
資料：国土交通省「建築着工統計」

(5) 民間等からの受注工事（土木工事および機械装置等工事）

4月の土木工事及び機械装置等の受注工事額（1件あたり500万円以上の工事が対象。以下同じ。）は2,013億円で、前年同月比10.2%増加（3ヶ月連続）した。

発注者別で見ると、製造業（前年同月比32.1%増、寄与度+8.6）、運輸業（同42.5%増、寄与度+6.7）等が増加し、情報通信業（同16.4%減、寄与度-2.6）、鉱業、建設業（同33.1%減、寄与度-1.6）等が減少した。

工事種類別で見ると、土地造成・埋立工事（寄与度+8.7）、発電用土木工事（寄与度+3.9）等が増加し、その他の土木工事（寄与度-8.6）が減少した。



(対前年比、%)

		総計	発電用土木	鉄道	埠頭・港湾	道路	電線路	土地造成・埋立	構内環境整備	機械装置等工事
年	14年度	△ 10.6	△ 21.1	10.8	83.0	△ 25.4	△ 22.9	△ 38.4	△ 26.7	△ 8.9
	15	1.4	2.5	△ 8.2	△ 34.1	7.8	5.6	0.6	41.0	△ 1.7
	16	5.5	4.7	△ 11.4	4.6	△ 5.9	△ 15.2	7.8	△ 0.8	30.9
月	16年4月	△ 20.2	△ 54.5	△ 39.3	△ 16.9	62.1	△ 16.5	△ 12.5	△ 2.1	6.2
	5	△ 0.4	14.5	14.2	△ 27.2	△ 54.8	12.6	△ 46.3	8.2	43.1
	6	△ 18.0	238.7	△ 44.6	56.4	△ 79.9	△ 16.5	△ 38.6	12.3	△ 7.3
	7	10.9	△ 49.2	1.4	△ 27.5	38.2	△ 41.0	△ 4.5	6.9	68.0
	8	16.0	△ 42.8	△ 0.7	249.3	36.4	△ 17.2	24.4	12.2	39.5
	9	11.6	46.9	39.9	△ 68.4	246.1	△ 43.2	82.1	△ 53.7	43.9
	10	7.9	△ 8.6	3.9	41.3	△ 50.9	6.1	6.2	6.8	2.5
	11	2.0	△ 70.9	34.5	78.5	6.2	5.3	39.2	△ 43.7	39.7
	12	20.4	△ 8.5	8.6	22.3	△ 43.5	△ 6.4	65.9	△ 16.0	78.5
	17年1月	△ 3.6	△ 65.3	△ 23.8	35.7	△ 15.3	13.2	△ 22.6	59.5	31.5
	2	22.8	84.3	△ 55.1	△ 9.7	△ 40.1	△ 7.6	△ 20.4	16.5	34.2
	3	19.1	72.5	△ 8.6	19.1	17.3	△ 13.3	61.6	124.3	20.0
4	10.2	580.5	0.2	76.5	13.8	5.9	118.9	58.8	4.1	
累計	4月～4月	10.2	580.5	0.2	76.5	13.8	5.9	118.9	58.8	4.1

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計」

